

114
A 1071

東京生糸商會營業部申合規則

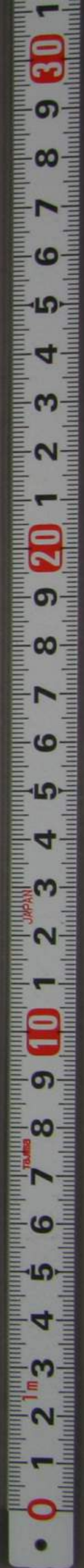
第一款

賣買ノ事

第一條 生糸ヲ賣拂度旨見本ヲ添ヘテ本
 商會ノ本店ヘ申出ル人アル片ハ其品銘
 及ビ斷數ヲ取引場ニ揭示ス又支店ヘ申
 出ル人アル片ハ其店ノ取引場ニ揭示シ
 タル上之ヲ本店ニ通知ス然ル片ハ本店
 ニ於テモ之ヲ揭示シテ本支店ニ於ケル
 買人ノ便ニ供スベシ

第二條 生糸ヲ買受度旨本商會ノ本店ヘ
 申出ル人アル片ハ本店ノ地ニ賣品アレ
 バ直チニ其賣人ニ告ゲテ買人ノ所要ニ

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄附



應ズル生糸ヲ取揃ヘサセ又買人ハ其
直段ニ應ズル代金ノ高キ差出ダサセテ
検査役ヲシテ其品柄ヲ検査セシメ捺印
濟ノ上ニテ其取引ヲ為サシムベシ

第三條 前條ノ如ク買人アル時ニ當リ賣
品ハ支店ノ地ニアリテ本店ノ地ニアラ
ザル片ハ買人ノ望ニ任セ牛付金ヲ受
取タル上該支店ニ通知スベシ然ル片ハ
其支店ニ於テ賣人ニ告ゲ其所要ノ生糸
キ差出ダサセ而シテ検査濟ノ上荷為換
ニテ之ヲ本店ニ運搬スベシ

第四條 生糸ヲ買受度旨本商會ノ支店ヘ
申出ル人アル片ハ其店ノ地ニ賣品アレ
バ直キニ其賣人ニ告ゲテ之ニ應セシム
而シテ之ヲ取引スルノ手續ハ第二條ニ
於ケルガ如シ若シ其店ニ於テ賣人ナキ
片ハ買人ノ望ニ任セ牛付金ヲ受取タ
ル上之ヲ本店ニ問合スベシ

第五條 前條ノ如ク支店ヨリ本店ヘ通知
シタル片ハ本店ニ賣人アレハ直キニ之
ヲ荷為換キ以テ運搬シ又本店ニハ賣人
ナクシテ他ノ支店ニ賣人アル片ハ其店
ニ通知シテ之ヲ該買人アル店ニテ運搬
ス其手續ハ第三條ニ於ケルガ如シ

第六條 牛付金ノ額ハ其所要スル生糸代
價ノ一割ヨリ少カラズ二割ヨリ多カラ

ナル高タルベシ

第七條 本支店共賣人ヲ得難キ片ハ牛付

金ヲ返付スルモ又注文約定ヲ為サシム

ルモ買人ノ所要ニ任スベシ

第八條 賣買ハ其都度必ズ帳簿ニ記入ス

故ニ本店ヲ經テ賣買シタル分ハ取引濟

ノ上其店ヨリ直チニ本店ニ通知スベシ

但取引濟ノ上ハ本支店共其揭示ヲ止

ムベシ

第二款

注文約定取組ノ事

第一條 何銘ノ生糸幾斷ヲ注文スル旨本

商會ノ本店へ申出ル人アル片ハ其約定

書並ニ牛付金ヲ受取タル上直チニ其旨

ヲ諒所要ノ生糸ヲ製出スル地方ノ支店

ニ通知ス然ル片ハ其支店ニ於テ製糸人

ニ告ケ以テ之ニ應ゼシムベシ

但此牛付金ハ注文スル生糸代價ノ一

割ヨリ少カラスニ割ヨリ多カラザル

高タルベシ

第二條 何銘ノ生糸幾斷ヲ注文スル旨本

商會ノ支店ニ申出ル人アル片ハ約定書

並ニ牛付金ヲ受取タル上其地ニ製糸人

アレバ直チニ之ニ應ゼシムベシ否ラガ

レバ同ジク牛付金ヲ受取タル上其旨ヲ

本店ニ通知ス然ル時ハ本店ヨリ諒所要

ノ生糸ヲ製出スル地方ノ支店ニ通知シ
テ之ニ應セシムベシ
第三條 注文ノ生糸製出ノ上ハ請負人ヨ
リ之ヲ其地ノ支店ニ差出スベシ然ル中
ハ検査済ノ上荷為換ヲ以テ其注文ヲ請
ケタル店コデ運搬ス而シテ着荷ノ上其
旨ヲ注文人ニ告示シテ取引ヲ為サシム
ベシ

但受授ノ手續ハ第一條第二條ノ如ク
ナルベシ
第四條 注文約定ニ於ケル手付金ノ額ハ
生糸代價ノ一割ヨリ少カラズ二割ヨリ
多カラザル高タルベシ

第五條 注文約定ハ其都度必帳簿ニ記入
ス故ニ本店ヲ經テ取組ミタル約定ノ生
糸受渡済ノ上ハ其店ヨリ直チニ本店ニ
通知スベシ

第六條 海外ヨリ生糸ヲ注文スル人アル
中ハ之ニ應スルノ事ハ總テ之ヲ本店ニ
於テ施行ス故ニ支店ニ於テ其注文ヲ受
ケタル中ハ直チニ其旨ヲ本店ニ通知ス
ベシ

第七條 海外ヨリ何銘ノ生糸幾斷ヲ要ス
ル旨外國へ荷為換ヲ取組ム商社ヲ經テ
注文シ来ル中ハ其商社ヨリ約定証書ヲ
受取タル上該所要ノ生糸ヲ製出スル地

方支店ニ報道シテ之ニ應セシムベシ而シテ其生糸製出ノ上ハ換印濟ノ後本商會ノ荷為換ヲ以テ之ヲ該約定書ヲ取リタル商社コト運搬スベシ
但追テ本商會ノ支店ヲ海外ニ於テ便利ノ地方ニ設置スベシ然ル上ハ外國ヨリノ注文及ヒ荷為換共本店及ヒ該支店ニ

第三款

資本金並ニ生糸抵當貸付ノ事
第一條 注文約定ヲ取組ム時ニ當リ製糸人若シ資本金乏シキノ故ヲ以テ之ニ應シ難キ旨ヲ申出ルハ本商會ヨリ篤

ト其事實ヲ探知シタル上定式ノ資本金借用証書ヲ差入シメ其資本ヲ貸シ以テ製糸諸員ヲ為サシムベシ而シテ其償却方ニ於テハ製出シタル生糸代價ノ内ヨリ之ヲ辨ゼシムベシ
但資本金借用証書ニハ本商會ノ株主ヨリ保証人二名以上ノ連印ヲ要スベシ
第二條 製糸人若シ資本金ニ乏シク已ムヲ得ズ業ヲ怠ルニ付其實付ヲ請求スル者アルハ本商會ヨリ篤ト其事實ヲ探知セシ上頭取及ヒ取締役協議ノ上之ヲ貸シ以テ營業ヲサシムルヲアルベシ然

ル片ハ其製糸シタル生糸ハ悉皆本商會
ニ於テ取引セシメ而シテ其償却方ニ於
テハ該生糸代價ヲ以テ之ヲ辨ズベキ旨
ヲ定式ノ資本金借用金借用証書ニ記載
セシメ之ヲ差入シムベシ

但此資本金借用証書ニハ請求スル金
高ノ一倍ナル本商會ノ株券ヲ有スル
株多ヨリ保証人ヲ要スベシ

第三條 第二條ノ貸付金期限ハ六ヶ月ヲ
定期トス尤モ製糸ノ都合ニ由リ期限内
タリ氏之ヲ返辨スルヲ得ベシ若シ延
期ヲ乞フ者アル片ハ頭取及ヒ取締役更
ニ協議ノ上証書ノ書換ヲ為サシメテ之

ヲ許スべシ

但延期ハ三ヶ月ヲ過クベカラズ

第四條 製糸人若シ製糸ヲ為シ得タルモ
適當ノ買入票キニ窮シ終ニ其業ヲ怠ル
ニ付該生糸ヲ抵當トシテ資本金ノ貸付
ヲ請求スル者アル片ハ取締役以上協議
ノ上其望ニ應スルべシ然ル片
ハ保証人及ヒ償却方等ハ總テ第二條ノ
如クナルベシ

第五條 生糸抵當ノ貸付ハ本人ノ都合ニ
但貸付ノ期限ハ三十日トシ而シテ其
額ハ該生糸ノ代價ヲ時ノ相場ヲ以テ
算シ其七割ヲ過ヘザルベシ

因リ其金ノ元利ヲ返済シテ該生糸ノ受
戻シヲ望ムルハ之ヲ差戻スベシ
但時トシテハ相當ノ生糸料ヲ收受ス
ベシ

第六條 抵當トシテ生糸ヲ預リタル際買
入アル中ハ其旨ヲ持主ニ告示スベシ而
シテ其取引ヲ為スノ手續ハ第一款第二
條ノ如クナルベシ

但此場合ニ於テハ前條ノ負債元利ヲ
代價ノ内ヨリ償却セシメ而シテ借用
証書ハ之ヲ返還スベシ

第七條 資本金貸付並ニ生糸抵當貸付金
ノ利子ハ時々之ヲ揭示スベシ

第四款

荷為換ノ事

第一條 本商會ニ於テ生糸荷主ニ貸渡ス
ベキ荷為換ノ金額ハ其取組ヲ為ス生糸
代價ノ十分ノ九ヨリ多カラザル高タル
ベシ而シテ其取組ヲ為ス片ニ當テハ身
元確實ナル引請証人ノ連印シタル定式
ノ荷為換金証書ヲ荷主ヨリ差入レシム
ベシ

第二條 荷請人若シ約定ノ期日ニ至リ荷
為換ニ引換ニベキ高金ヲ差出サバ片
ハ本商會ニ於テハ其額リタル生糸ヲ適
宜ニ賣拂、其代金ヲ以テ証書ノ金額及

ビ期日後、利子等ヲ引去ルベシ若シ其
代金ニテモ不足ヲ生ズルハ荷主又ハ
請人ヨリ之ヲ辨償セシムベシ

第三條 荷為換金ノホ歩荷物運搬ノ諸費
及ビ危険請合料等ハ荷為換取組ノ際荷
主ヨリ收受スベシ

但運搬ノ諸費及ビ危険受合料等ハ其
依托スベキ會社ノ定則ニ隨フベシ